



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2008~2009)

- ・国際協会会長 『Be the Light of Hope』
V.S.Bashir (India インド) 「希望の灯となろう」
- ・アジア地域会長 『Be the Light of Hope』
Rita .Hettiarachchi (Sri Lanka スリランカ)
- ・西日本区理事 『思いやりを持ってワイズライフを!』
佐藤 典子 (熊本ジェーンズ) "Share with a smile"
- ・六甲部 部長 『"悠々として急げ、ワイズライフ"』
山口 政紀 (西宮) 「Festina Lente」
- ・西宮クラブ会長 『参加して、奉仕しよう!』

濱 浩一 "Let's join us in serving others!"

2008年10月 西日本区強調ポイント " B F "

整理作業を通してのクラブ内でのコミュニケーション。

島崎 正剛ファンド事業主任

(名古屋プラザワイズメンズクラブ)

2008年10月

725号 60周年

62期4号

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

会 長 濱 浩一
直前会長 小野 勅紘
副会長(次) 浅野 純一
副 会 長 岩田 健司
書 記 小野 勅紘
書 記 丸山 悦治
会 計 山本 常雄
会 計 藤原 百合子
監 事 小林 光枝
監 事 足立 康幸
担当主事 三島 浩司
六甲部長 山口 政紀
六甲部書記 廣瀬 一雄
六甲部会計 足立 康幸

2008年10月第1例会のご案内

今月のテーマ: 『第26回西宮YMCA・西宮YMCA 保育園カーニバル』

日時: 2008年10月26日(日)

場所: 西宮YMCA・西宮保育園

ドライバー: 足立メン、廣瀬メン

集合時間 9:00

日時 10:30~14:30

役割カレーショップ、蚤の市

準備 前日より値付け他 其他 蚤の市商品
のご寄贈ご協力をお願いいたします

カーニバル実行委員長:馬場 一郎メン

今月の聖句

あなたがたが祈るときは、異邦人のようにくどくどと述べてはならない。異邦人は、言葉数が多ければ、聞き入れられると思いきこんでいる。彼らのまねをしてはならない。あなたがたの父は、願う前から、あなたがたに必要なものをご存知なのだ。

[マタイによる福音書 6章7~8節]

9月 例会出席状況 在籍会員数 21名

第1例会(9.20~21)	第2例会(9.5)
メ ン 12名	メ ン 13名
メネット・コメット 5名	メネット 0名
ゲスト・ビジター58名	ゲスト・ビジター0名
合 計 75名	合 計 13名
(出席率75%)	

【今月の言葉】『B F』

Brotherhood Fund

国際役員やBF代表が公式行事に参加する旅費などの資金源として、全ワイズメンの参加によって集められる資金。使用済み郵便切手を集め、切手市場で換金している。

URL: <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

Happy Birthday To You



お誕生日おめでとうございます

10月9日 廣瀬 敦子メネット

会長メッセージ

濱 浩一 会長

9月第一例会は神戸 YMCA 余島野外活動センターでの第7回六甲部会でした。岡田実行委員長を始めそれぞれに役割を担って、西宮クラブがホストらしい素敵な六甲部会になり、ご参加された皆さんにも十分に喜んで頂けたと思っています。入会予定の阪根さんも参加されキャンプファイヤーでご活躍でした。

皆さん本当にお疲れ様でした。感謝

山口六甲部部长がご病気のために、堤メンが事故のため欠席されたことは誠に残念でした。お大事になさって下さいね。

来月の第一例会は西宮 YMCA 地域カーニバルですので、多くのメン、メネットのご協力をお願い致します。

第一例会の報告

2008年9月第1例会のご案内

今月のテーマ： 『 六甲部会 』

日時：2008年9月20日(土) 13時30分～

9月21日(日) 昼食後解散

場所：神戸 YMCA 余島野外活動センター

登録料：13,000 円

ドライバー：浅野メン、宮地特別メネット、浜メネット

内容：メネットアワー「発達しょうがい児への取り組み」

神戸 YMCA 総主事 水野雄二さん

「ナショナルトラスト運動とヴォーリス六甲山荘」

西宮ワイズメンズクラブ 清水 Yosi くん

「日本基督教団東神戸教会牧師 川上 盾さんと

歌いましょう！」

部会実行委員長：岡田 佑一郎メン

部会実行委員：馬場 一郎メン

連絡先：担当主事 三島 浩司メン(西宮 YMCA)

2008年9月20日

六甲部長挨拶

皆さんこんにちは！ 六甲部長の山口政紀です。

第7回六甲部会に、ようこそご参加いただきまして、

有難う御座います。

心配していましたが天候も回復し、秋の週末をここ余島で一緒に過ごす予定でしたが誠に残念です。

メッセージをお届けしてお役の一端を果たしたいと思っています。申し訳御座いません。

私たち六甲部の各クラブがともにサポートする「神戸 YMCA」は3年後の20011年、神様のまもりのうちに、創立125年を迎えます。今からいろんな準備をワイズも一緒になって進めようとしています。

そして、この「余島」も1950年に活動が始まり、間もなく60周年になります。

この余島も大切にしてきたスローガンですが、「明日の指導者は今日つくられる」という言葉です。こどもたち、キャンパーたちが大いに楽しみ、カウンセラーやリーダーたちが汗を流してきたことは、この言葉に代表されます様に、植えるもの、水を注ぐもの、そして神様のみが育ててくださることを知るなど、やや時間が必要です。

「明日の指導者は今日つくられる」。今も、少年少女や若者たちへのメッセージなのです。繰り返し繰り返し伝えるに値する言葉で、私たちワイズも願いを込めてこれからも取り組んでまいりましょう。

六甲部会ではメネットアワーをこの活動の先駆的リーダーの水野雄二さん、講演はトラスト運動など幅広い活動の実践者西宮クラブの清水彬久さん、そしてご存じ川上 盾 牧師には日曜礼拝のみならずいろいろとご指導頂きます。

今の社会もそうですが経済合理性のみを最優先することから少し離れて、自分を見つめ、自分を見つけ、そして必要なものに絞り込んでしかもバランスよく、楽しんで活動に参加いたしましょう。

「悠々として急げ」余島キャンプ、「悠々として急げ」ワイズライフ

フェスティーナ・レンテ、余島キャンプ、フェスティーナ・レンテ、ワイズライフ

フェスティーナ・レンテ、ワイズライフ

どうぞ二日間よい交流と学が出来ます様に願います。

最後になりましたが、お忙しい中、神戸 YMCA 理事長武田寿子さま、総主事水野雄二さま、そして西日本区理事佐藤典子さまのご来賓を始め区役員・委員の皆様の参加にお礼を申し上げますとともに、大いに盛り上げてくださいますようお願いいたします。閉会式の時の「臨時評議員会」もよろしく！有難う御座いました。

西宮クラブの皆さんへ

2008年9月22日

六甲部会 大きな事故、トラブルも無く無事終了いたしました。皆様のご協力あつての部会だったと感謝しております。都合で参加しただけなかった方々への報告を兼ねて部会の様子をお知らせ致します。

20日は夏が戻ったような暑さと台風一過の晴天のなか、交通事情で少し遅れられたお二人以外、登録者全員が開会式に間に合うよう来島されました。準備の段階で何度も交通手段についての情報を発信した結果だという事が参加の方々のお話からも知ることが出来、準備会で最大の懸案事項がクリア出来ホッといたしました。最終申し込み76名の内、前日ぎっくり腰で動けない状態で急遽欠席の連絡がありました広島クラブの林由美メン以外全員の参加で二度ホッとしました。

21日の臨時評議員会は山口部長が部会直前の入院という事で、西日本区理事の佐藤理事に立会いをお願いいたしましたが、所用で早めに離島される事と参加者の離島時間がばらばらで、閉会式出席者が40数名になる為に臨時評議員会を9時30分より開催するよう変更し混乱も無く、提案された議案は無事承認されました。

閉会式では小野メンより、当初プログラムには無かった誕生日のお祝いをしていただき、当日が誕生日の私にとっては感激でした。(準備委員会では誕生日のお祝いはしないことに決定していましたので、委員長としましては内心複雑です…)

水野総主事と、清水メンの格調高い講演を拝聴し、随所で東神戸教会の川上牧師がギターと歌、ゲームに『ドキ

ッ!!!』とするお話で部会を盛り上げてくださいました。キャンプファイヤーでは、マジックファイヤーの失敗を西宮クラブ入会予定の、元余島キャンプリーダーOB阪根新氏がカバーしてくださり、宝塚の石田由美子メンのフラ教室で全員が盆踊りのようなフラフラダンスを楽しみ、神戸ポートクラブの大野勉メンのギターの参加で大いに盛り上がりました。多くの方々のご協力で部会は大成功だったと自負しております。

21日の離島時はあいにくの雨でしたが、皆様を銀波園の棧橋までお送りし、またの再開をお約束しその後、片付けを済ませマルナカ温泉で疲れを癒し、20時過ぎ山口部長の病室に報告に伺い帰宅いたしました。

山口部長の一日も早い回復をお祈りし、余島野外活動センター山根所長はじめ、スタッフの方々、影からサポートいただいた小澤(神戸西)、前潟(宝塚 三島主事代理)、小野(神戸学園都市YMCA所長)さんに感謝し報告いたします。

馬場、岩田、浅野、武藤、足立、小野、岡田メネット最後までお付き合いただき感謝です。

08-09 六甲部会 実行委員長
西宮ワイズメンズクラブ
岡田 佑 一 郎

実行委員 馬場一郎メン

余島で開かれました六甲部会が、無事、事故なく、そして楽しく、有意義に終えることができ、感謝



(写真は前泊組みの岡田・小野・廣瀬・馬場・足立・浅野・岩田メンと撮影係りの武藤メン)です。たくさんの方々の参加と協力をいただき、ありがとうございました。実行委員として関わらせていただき、なんとかお役を果たせてはっています。

久しぶりの余島は、あいかわらず気持ちよく、わたしたちを迎え入れてくれました。余島に来るとなぜか皆さん、笑顔、笑顔、自然の中にゆったりと入っていく感覚で、来島者の気持ちをなごませてくれます。わたしが一番印象に残っているのは、やっぱり

りキャンプファイアーです。皆さんキャンパーの時、リーダーの時に帰ってブツーンとはじめてました。横にいた小澤さんと「こんなこと町で行なうと、警察来るなあ」とあぜんとしていました。余島ならではの光景、皆さんの日ごろのうっぷんがわかるような子どものように無邪気にはしゃぐ様子……。なかなかいい場面でありました。「ワイズの面々は若い!」。でも多分帰られて2~3日は疲れが出てしんどかったらうなあと推察いたします。

私は余島で近江岸さんといっしょに過ごした時間が、結構ありましたので、いろんな場面で、またいろんな景色の中で近江岸さんが思い出されました。川上先生の歌われた「薪のような人になろう」「あの日から、その日まで」は心に響きました。

2008年10月号

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

理 事 通 信

西日本区理事 佐藤 典子

10-7 部会報告

六甲部 9月20-21日(土日)20日神戸YMCA余島センター【参加者75名】

山口部長が急遽、ご入院されたと聞き驚きましたがキャビネット、スタッフの皆様のおもてなしや心遣いで盛会に行われました。懇親会も浜辺で

BBQ やキャンプファイアーと楽しい一時をすごさせていただきました

(理事通信10月号からの抜粋です)

音を重ねる日々は心を重ねる日々-46



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム LOVE 代表ひがしの ようこさん 音を重ねる日々は心を重ねる日々に しばらくお休みさせて戴きます。



西中国部会訪問

山口 政紀 六甲部長

さる8月30日(土)~31日(日)と今期西日本区最初の部会「第7回西中国部会」が開催され廣瀬一雄書記と参加しました。

今期の高瀬稔彦部長(岩国クラブ)はご存じの大きな方です。身体だけでなく心も広いのです。ホ



ストの岩国クラブはもちろん広島クラブほか全ての部役員が部会の役割を担うとともに、何と部会で入会式の宣誓をされた新入会のメンが司会役もされているではありませんか。実践先行の部長の意気込みを感じたものです。

朝10時過ぎの「メネットアワー」、「評議会」を終え、「部会」は第一部「式典」から二部「記念講演」・三部「5響の宴」、そして「EMC研修会」・「EMC交流会」が行われ、その間に「次期西日本区大会・鈴木誠也理事(広島会場)の実行委員会」開催、お開きとなるのは日付が変わっていました。

「部会式典での入会式は珍しく、しかも7名が一挙に増員」「記念講演は自閉症の切り絵作家を育まれたお



母さんのお話とその作品の紹介は素晴らしいものでした。」 繊細な高瀬部長の心意気は切り絵と相まって展示されている

岩国 YMCA 国際医療福祉専門学校を訪ねて鑑賞してきました。最初の部会ということでしょうか佐藤理事ほか西日本区関係の役員委員30名超、熊本区大会や横浜国際大会、大阪クラブ80周年のアップールなどで西中国部5クラブの登録者を上回る盛会、約100名でし

た。

小野メンは次期理事オフィスメンバーとして参加、芦屋からは上野メン、柏原メン、次期理事の鈴木メン、学園都市の藤井メンなど六甲部からの参加者たちでした。皆さんもほかの部会へ参加されませんか！

六甲部長公式訪問

9月11日木曜日、
神戸ポートクラブに山口部長・廣瀬書記・足立会計が訪問。石田広報主査も神戸クラブ同様報告に出席されました。



阪和部会訪問

9月15日、(月・祝)和歌山YMCAで阪和部会が開催され山口部長・廣瀬書記・足立会計が訪問。六甲部からはポートクラブから鈴木次期理事と大野部交流主査が参加。実行委員長に和歌山クラブの神谷直前理事、三木求阪和部長の点鐘で取り行われました。

中西部会訪問

9月27日、土曜日午後2時～5時過ぎまで大阪YMCA会館2階大ホールにおいて、大阪千里ワイズメンズクラブのホストで第12回中西部会が開催しました。

西宮クラブから、山口部長が出席が叶わないなか、廣瀬部書記、足立部会計と小野次期区事務局員の3名が参加しました。「隣の芝生はどんな色？知ろう、学ぼう、中西部」のテーマのもと11のクラブの活動紹介とメネット活動報告がなされました。

伊地知 睦夫さんを偲んで

山口政紀メン

伊地知さんが西宮クラブに入会されたきっかけは、1985年の年末に当時西宮YMCA主任主事の山口徹と私そして石坂安さんが夙川駅近くの居酒屋に立ち寄ったことから始まります。教会(東神戸)の先輩でしたが親しくお

話をする機会もないままでしたがYMCAの先輩主事の経歴を知ってもしましたので戦後すぐの神戸YMCAや姫路YMCAの様子を伺うまま、お住いが近くであったこともありワイズへの入会をお勧めしたのです。

翌1986年2月20日の例会で岡田佑一郎メンとお二人の入会がスタートです。

コーラスや教会音楽(クラシック)、文語体の聖書、短歌など幅広い造詣の深さとともに専門の福祉分野での教えは私たちに多くの啓発と影響を与えてくださいました。

1990～91年の会長時代には6名増員、1998～99年の西部部長の時は西宮クラブ50周年(旧甲子園ホテル)でした。今年60周年のときご結婚も同じ60周年で7月の例会で文子メネットとともにお祝いし、長寿を願ったところでした。



9月7日(日)礼拝後、文子メネットが「来週は送迎があるので主人は出席できないと思います」と聞いていたのにと残念でなりません。

(写真は7月例会で文子メネットとともに長寿お祝い風景)



翌8日に外出先で心筋梗塞により急逝されたとの知らせを伺って教会にお別れに往きました。85歳でした。

神戸YMCA名誉

会員、西宮ワイズメンズクラブ功労会員と活躍されたことを思い、

これらの情熱を私たちが引き継ぐものになりたいと思います。 2008.10.01

リーダー会だより

西宮・宝塚YMCAリーダー会 なかげ 中瀬 あゆみさん

いつもご支援ありがとうございます。

夏のプログラムを全て終わりました。キャンプでは普段の例会以上に、沢山子どもと関わる事ができ、リーダ

一人一人にとって貴重な経験となりました。キャンプで感じた沢山の事をこれからの活動に活かしていきたいです。

9月14、15日には六甲山でリーダートレーニングを行いました。1日目は鶴越駅から六甲山YMCAまでの17kmの縦走路を歩きました。新入生等山登りが初めてのリーダーにとってはしんどい場面も沢山ありましたが、最後まで歩ききった時のみんなの顔は自信に満ちていました。夫々のリーダーが自信や経験、達成感等を得る事ができ、「スキルゲット!」というリートのねらいを達成できました。この2日間の経験を活かしつつ、よりよいリーダー会にしていきたいと思います。

後期はカーニバルやチャリティーラン、クリスマス会など、沢山の行事があります。リーダー会一同力を合わせて、精一杯子ども達の為に活動していきたいです。

これからもよろしくお願いします。



西宮YMCA 三島浩司メン

先日テレビで、知覧基地から出撃した「特攻隊」と、死に向かう特攻隊員を支えた女学生「なでしこ隊」の物語が放映されました。翌日には、沖縄に出撃した「戦艦大和」の物語も放映されました。どちらも家族で見たのですが、物語を見ながら涙を流していた母親に、娘が「何で泣いてるの?」と。小学5年生の娘には、まだよくわからないのでしょうか?それとも...

大和の物語の中で、特攻作戦の是非を論じていた将校達にある上官が、「この戦争に負ける事でしか新しい日本は生まれない。新しい日本の礎になるために死ぬ。」というような事を言う場面がありました。確かに多くの人々の命を犠牲にして、今の日本という国は存在しています。しかし、今の日本の国や社会は、あの人々の望んでいたようなものとなっているのでしょうか。様々な不正や詐称、親や子どもをも対象とする殺人事件などの多発。なんとも言いようのない感情がこみ上げてくるのを覚えました。

YMCAの願いでもある、私たちの国や社会が愛に満ちたものとなる事を心から祈りたいと思います。

1. タイ・ワークキャンプ25周年記念ツアー 実施

9月12日~17日、1984年に開始されたタイ・チェンマイYMCAとのワークキャンプの25周年を記念するツアーを11名の方の参加を得て実施しました。今回のツアーでは、過去のワーク地を3箇所訪問し、現地の学校の校長や生徒の皆さん、村の方々と交流することができました。ワークキャンプで建設された多くの施設は今なお有効に活用され、意味あるワークとなっています。また、ある学校の図書館(ワークで建設されたもの)には本がまだ少なく、見学した参加者の方々が本を増やそう、と急遽その場で募金をし、本代を寄付されました。

チェンマイYMCAとは1969年の創立以来親しい関係が続いており、ワークキャンプだけでなく、いくつかの交流プログラムにも発展し、多くの人的な交流も続いています。今回も長年にわたり交流をしてきた多くの方々が集ってくださり、旧交を温める機会となりました。

2. 西宮YMCA保育園運動会 実施

9月20日、第6回目となる西宮YMCA保育園の運動会を実施しました。台風の影響が心配されましたが、当日は運動会日和の青空の下で、0歳児から5歳児までの全園児と保護者、職員、そして、YMCAのボランティアリーダーが力を合わせて楽しむ事ができました。親子で一緒に走る「でかパン競争」では、思わず隣の我が子を吊り上げて走るお父さん。また、演技終了後に道具を片付けるはずのボランティアリーダーが、子ども達の可愛い演技に思わず見とれて片付けるのを忘れてしまうといったアクシデントもありましたが、保護者の中には、我が子の成長に涙する姿も見られるほど、実り多く、楽しい運動会となりました。

3. 西宮YMCAファミリープログラム 実施

9月23日、今年度1回目となるファミリープログラムを実施しました。昨年に引き続き、西宮クラブの浅野メンが実行委員長となって企画、準備を進めてきたプログラムで、新神戸駅から市が原までのハイキングを楽しんだ後、野外料理(カレーと棒パン)に挑戦するとい

う盛り沢山（欲張り？）な1日でした。当日は、様々なファミリーからボランティアリーダー、ワイズメンまで、総勢160名余りの方々が野外料理（カレーと棒パン）に舌鼓を打ちました。プログラムを通して、子どもの成長や、親の頑張りなど、親子が相互に新しい発見をされたようでした。

同じ日、学園都市会館20周年を記念して、西神戸YMCAでは100名ほどのファミリーがウォークラリーを楽しまれました。

4. ユースプラザKOBE EASTに若者が結集

9月13日、今年から活動を開始している御影のユースプラザでフリーマーケットが行なわれ、多くの若者が集まりました。ゴスペルやクラシック音楽、スティールパンによるカリブ音楽のコンサート、高校生によるロックバンドの発表会など、少しずつ若者や地域の方々が活用できる施設になってきているようです。

また、9月27日には、会員活動委員会が主催する維持会員募集を狙いとした「みんなで歌おう！YMCA ミュージックフェア」が開催され、川上盾牧師（東神戸教会）がご奉仕くださいました。41名の参加者の多くはユースではありませんでしたが、懐かしいフォークソングを共に歌い楽しい会となりました。今後のユースプラザにご声援、ご支援をお願いいたします。

5. 今後の予定

1) 神戸YMCA 第20回午餐会

日程：10月18日 12:00～14:30

場所：サイコー亭（神戸YMCA4F）

テーマ：知って得するメタボリックシンドロームの話
～あなたのために、未来のある子どもたちのために～

講師：白坂大輔氏（神戸赤十字病院消化器科副部長）

費用：3,000円（昼食費含む）

申込み：神戸YMCA本部事務局

TEL：078-241-7201

2) 西宮YMCA・西宮YMCA保育園カーニバル

恒例のカーニバル、今年度は馬場一郎メンを実行委員長として行われます。

日程：10月26日 10:30～14:30

場所：西宮YMCA及び西宮YMCA保育園

その他のカーニバル、バザー

三宮会館国際バザー 10月19日

学園都市会館ワイワイまつり 10月19日

三田YMCAミニバザー 10月25日

西神戸YMCA幼稚園バザー 10月25日

3) 第11回神戸YMCAチャリティーラン

神戸YMCAで一番大きな行事となっています。ひとりでも多くの障がいを持つ子ども達がYMCAのキャンプに参加できるように、今年もぜひご支援・ご協力ください。

日程：11月3日（祝）

場所：しあわせの村（神戸市北区）

4) YMCAセミナー

ミッション委員会が企画してくださっているYMCAセミナーです。詳細は改めてお知らせいたします。

日程：11月22日

5) 世界YMCA/YWCA合同祈禱週

今年のテーマは「自由と平等に生まれて～神に祝福された人権」で、今なお世界で抑圧されている人々のことを学び、思い、祈る一週間を過ごします。詳細は改めてお知らせいたします。

日程：11月9日～15日

6) 今井鑑雄先生（名誉顧問・名誉主事）のご長寿を祝う会

今井顧問はこの11月で満88才の誕生日を迎えられます。この機会に、今までのご指導に感謝すると共にご長寿をお祝いしたいと祝う会を企画しました。ご出席いただける方には案内状を別途お送りさせていただきますのでお申し出ください。

日程：11月15日 16:00～18:30

場所：ホテルオークラ神戸 平安の間

会費：10,000円

当日は今井顧問に記念講演をしていただく予定です。

余島からあなたへ

余島の夏が終わっ～たあ

余島野外活動センター 中島 晋(新人)

余島の1年目の夏が終わりました。今年は台風で海が荒れることが無く、保育園児からお年寄りまで幅広い年代の方々が余島でそれぞれ思い思いの時間を過ごされたと思います。

そんな中、余島であった家族との出会いを一つ紹介したいと思います。両親とご兄弟3人で来られま

した。一番上のお兄さんは少し障がいを持っておられましたが、家族揃ってカヌーで余島を一周されたり、釣りを楽しんだりされていました。帰り際にお母さんが残された一言がとても心に残りました。「障がいを持った子供でも安心して過ごせることができた。」と。毎日余島で過ごしていると慣れて気づきにくくなっていますが、外部からの侵入もほとんど無く、本当に安全な島であることに改めて気づかされました。

毎日殺人のニュースで騒がれている日本で、本当に安全に楽しめる場所はどれだけあるのでしょうか。そんな現代に、余島はこれからもずっと安全で、そして楽しい場所であり続けられるように私も努力していこうと思います。

ファミリープログラムに参加して

実行委員長 浅野純一メン

9月23日の秋分の日、西宮YMCAファミリープログラムに参加しました。当日は秋の訪れを感じさせる、やや暑いさわやかな好天気、リーダーも含めて140名を超える多くの参加者がありました。

ワイズメンズクラブからは岩田、山本、廣瀬の各メンと私、長井メンと三島メンはご家族で参加されました。全体集合地は新神戸駅、14のグループに分かれて新神戸駅から約4km歩いて市が原に到着し、カレーライスと棒焼きパンをつくる野外料理を楽しみました。

私の班は私とリーダー以外は3家族の方方で、3家族の皆さんは同じ幼稚園の仲間でご家族から親しくお付き合いされているとのこと。料理づくりではお父さん方は火起こし、お母さん方はカレーづくり、子どもたちは枯木や枯葉集めです。皆が一致協力して大変おいしいカレーができあがりました。子どもたちはもちろん、皆さんとっても大満足でした。とくに子どもたちが、お父さん方が飯ごう炊飯で活躍されているのを見て喜んだのではないのでしょうか。ファミリープログラムは1年に2回を予定しています。次回は夙川の環境整備とファミリーに関する講演などはどうかと考えています。クラブの方に良きアドバイスとプログラムへの参加をお願いします。

西宮YMCA保育園だより

三島 浩 司メン (保育園園長)
(西宮YMCA保育園だより9月号より)

先日、我が家のリビングにおいてある「人生銀行」(電池式で貯金額が表示される貯金箱)にズボンのポケットにあった500円を入れようとする時「あれ? 1,500円??」。2、3日前に500円を入れた時に確か2,000円になったような…。「誰か知らない?」と聞くと「(娘)が怪しい!」と母親が答えました。娘は直ぐに「私じゃない。知らない!お兄ちゃんと違う?」と。息子も直ぐに「僕じゃない!」と。2,000円は私の勘違い?実はこの貯金箱のお金は、夏休みに子ども達だけの時に急にちょっとお金がある事があつたらと思って入れていたものでした。(以前、長男が急にお友達のお母さんに誘われてプールに行った事があり、その時にたまたま人生銀行に3,000円ほど入っていて助かったようです。)

翌日、私は母親と子ども達2人に「人生銀行のお金は、お父さんもお母さんもない時にどうしても急にお金がある時には使ってもいいお金だからお母さんに連絡するように。もし連絡がつかなければ、後で必ず何に使ったかを報告してよ。」と伝えました。前日の500円不明については何も触れませんでした。母親の言うように娘が、または、息子が何かに使ったのかもしれない。万一、子ども達が何かに使ってしまったとすれば、「うまくごまかせた!」と思ったかもしれませんが、私の勘違いであれば疑われた子ども達にとっては耐え難い屈辱だったからです。

今日は、家に帰って子ども達に「疑ってごめん。」と詫言しようと思います。

失敗を責められたり、何かに追い込まれたりすると、私達大人も時々ごまかしたり、うそをついてしまう事があります。子ども達は大人以上にちょっとした失敗でも自分を責めたり追い込んだりしてしまいます。子ども達を追い込んで「ごまかし」や「うそ」の芽が育たないように、子ども達の失敗をもなるべく受け入れる大きな心を持ちたいものですね。5年、10年、20年後の子ども達の心に「素直で正しい心」が残っている事を願って…。

「甲山を見ながら」

堤 一幸メン 2008.9.30(火)

まず初めに、西宮YMC Aの皆さん、西宮ワイズメンズクラブの皆さん、いつも励ましの祈りをありがと



うございます。そして、迷惑をかけて申し訳ありませんでした。事故の内容等につきましては長くなりますので割愛させていただきます。

私は頭部の6針の傷も9月25日(金)に抜糸をおこない、29日(月)には事故以来溜まっていた「アカ」をシャワーで洗い流すことができました。

現在は左足のつけ根から指先まで固定されているギブスだけになり、一日数時間のリハビリを続けています。数日すればギブスの巻き直しが行われ、経過をみて退院の運びになると主治医と話合っています。退院は10月15日ごろと思います。

YMC A及びワイズメンズクラブの皆さんの励ましの言葉、お祈りに本当に感謝しています。取り急ぎ経過を報告させていただきます。

(追伸)

これを機会にタバコを止められるかと思っただけですが、無理でした(苦笑)

時を同じくして病と闘っておられる山口メンの回復を心よりお祈りしています。

トピックス・とびくす6

廣瀬 一雄メン

小生は現在動物行政の仕事に携わっておりますが、この度、特定非営利活動法人・日本介助犬アカデミーから“ほじょ犬法ガイド”補助犬使用者の受け入れ方という小冊子が送られてきました。今回は前回の「盲導犬」に続いて「介助犬」の内容を抜粋し紹介しましょう。

介助犬

肢体不自由者の日常の生活動作のサポートをしてくれます。

物を拾って渡す・冷蔵庫や引き出しの開閉・着脱衣の介助などを行います。車椅子利用者だけでなく、介助犬の歩行介助で歩く障害者もいます。外から見てわかるように“介助犬”と書いた表示を付けています。

2008年7月～2008年6月期の上期会費の未納の会員は下記の口座にお振込下さい。よろしくおねがいします。

会計 山本 常雄 メン

振込先

三井住友銀行 夙川支店 普通預金

口座番号 3230220 口座名義

西宮ワイズメンズクラブ 山口 政紀

ワイズメンズクラブ西日本区HPは <http://www.ys-west.or.jp/> でアクセスできます。ぜひ一度お目通し下さい。

編集後記 プリテン委員長 廣瀬 一雄

9月は六甲部会、六甲部長の各クラブ訪問、部会訪問等多忙の月でした。

ワイズの仲間で、人生とお酒の大先輩であった伊地知メンを天国に送り、寂しい限りです。

山口メン、堤メンと病気で事故でお見舞い続き、クリスチャンでも厄神さんへお参りしたら、と言い出しそうです。しかしお二方はそれぞれ退院と快方に向かわれて、何よりです。

さて、10月、ジャガイモファンドにカーニバルとスケジュールが一杯です。楽しみながら活動ができるよう、飲みすぎ、食べすぎ、不摂生で身体を壊さないようお互いに気をつけましょう。さらに、芋配りでも事故の無いよう注意いたしましょう。